

平成21年2月23日

「香川大学瀬戸内圏研究センター設置記念シンポジウムの開催」について

香川大学では、地域に根ざした研究として、瀬戸内圏の諸課題を解決するべく調査・研究を行い、その成果を地域社会に還元させ、地域の活性化を図るとともに、瀬戸内圏が育んできたその風土や豊かな環境を地域の財産として学問的に発展・継承させることを目的として、平成21年3月1日に瀬戸内圏研究センターを設置いたします。

それを記念いたしまして、以下のとおりシンポジウムを開催します。本シンポジウムでは、本学が平成20年度から推進しております瀬戸内圏研究プロジェクトの研究成果報告や、産業界等から有識者をお招きして「瀬戸内圏に豊かな社会を築くために」と題したパネルディスカッションを行うこととしておりますので、ぜひご来場ください。

日 時： 平成21年3月3日（火）13:30～16:35

入場無料

場 所： 香川県社会福祉総合センター コミュニティホール

主 催： 国立大学法人香川大学

後 援： 香川県、高松市、NHK高松放送局、KSB瀬戸内海放送、四国新聞社

プログラム：

13:30～13:40 開催挨拶 一井眞比古 香川大学長

13:40～13:45 来賓挨拶 真鍋 武紀 氏 香川県知事

瀬戸内圏研究センター紹介

13:50～14:10 「瀬戸内圏研究センター設置の役割」
本城 凡夫 香川大学瀬戸内圏研究センター長

研究報告

14:10～14:30 「干潟を含めた浅海域の生態系研究」
多田 邦尚 香川大学農学部 教授

14:30～14:50 「瀬戸内圏の地域文化の発見と観光資源の創造」
稲田 道彦 香川大学経済学部 教授

14:50～15:10 「瀬戸内圏における生涯健康カルテ（EHR）ネットワーク構想」
原 量宏 香川大学医学部附属病院 教授

パネルディスカッション

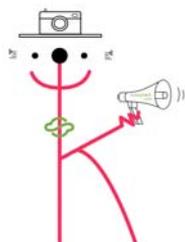
15:30～16:30 「瀬戸内圏に豊かな社会を築くために」

コーディネーター：本城 凡夫 香川大学瀬戸内圏研究センター長

パネリスト：梅原 利之 氏 四国旅客鉄道株式会社 相談役

笠原 良二 氏 ㈱直島文化村代表取締役総支配人

多田 邦尚、稲田 道彦、原 量宏



➤ 問い合わせ先

香川大学 学術室 研究協力グループ 造田、池上

TEL：087-832-1314 FAX：087-832-1319

E-mail：sangaku5@jim.ao.kagawa-u.ac.jp